

第8回地域政策懇談会（名古屋地区）【概要版】

平成25年7月23日（火）午前10時30分～11時30分

愛知県公館 1階

（名古屋市 河村たかし市長）

- ・ 名古屋・愛知は、その税金のほとんどを国に吸い取られている。財政面でも、立法面でも国から独立してやっていける。そうすると地方部はどうなるのかという議論もあるが、例えば長野、岐阜は、水源地として都市部が応援することになる。
- ・ また、年間400億円近い都市高速道路建設時の返済金が金融機関を通して東京へ所得移転されていることから、この地域で金を使うプロジェクトを立ち上げて、名古屋の損失にならないようにしないといけない。
- ・ 日本を支えているのは東京ではなく、名古屋・愛知であり、威張ってはいけないがプライドを持つ必要がある。
- ・ リニア開通により、おもしろい街、すなわち文化芸術に相当力を入れないと単なる住みやすい街、産業基地になってしまうと危機感を持っている。
- ・ 名古屋駅はターミナル機能を強化する大改造が必要。また、栄は、久屋大通公園の東西に走る道路は閉鎖し、20haの公園で「世界の酒飲み解放区」や「都心のキャンプ場」など、文化の大聖地にしたい。トラム（路面電車）を引いてくることも必要。また、栄の天津通の中央分離帯を撤去すれば、パレードができるようになるし、商売を応援できる。名古屋市経済全体を盛り上げないといけない。
- ・ 伊勢湾台風については、常に思い出していくことが大切であるので、9月26日には、一緒に黙とうしていただきたい。
- ・ 特別支援学校について、肢体不自由児は県、知的障害児は市となっており、福祉の体制としては不十分なところがあるので、今度相談をさせていただきたい。

（名古屋商工会議所 高橋治朗会頭）

- ・ 知事は産業空洞化対策減税基金、企業誘致、産業振興等一生懸命頑張っておられるので我々も力強く感じる。また、産業競争力の強化という点では知事が先頭に立って国に要望していただいているので、我々も安心しているところである。
- ・ 地域経済については日銀の金融緩和やいろいろな財政出動でDI（景気動向指数）の方も改善しており、また円安についても、モノづくりの当地としては前向きにとらえている。しかし、地域経済の活力の源泉であり、活力の底辺を支えているのは中小企業であり、その経営基盤を強化することが重要である。
- ・ 国家戦略特区については、この地域が選ばれるように努めていただきたい。また、国際戦略総合特区のエリアが限定されているため、関連する周辺の中小企業や下請け企業が立地している地域も含めて拡大してほしい。また、企業誘致や研究開発の補助金に資する減税基金は企業から非常に好評なため、事業の継続や対象拡大をお

願いたい。

- 3年間の円高により、多くの企業が海外展開している。産業空洞化対策のため、国内立地を優位にする、雇用を確保する投資に格段のインセンティブを付与してほしい。
- また、海外から名古屋地域へ投資してもらうのも大事であり、I-BACやJETROなどを利用しながら、愛知県に向こうからも来てもらうことが必要である。名古屋地区の住みやすさや企業集積、仕事のしやすさをわかってもらうためには、まず引っ張り込むことが大事で、昇龍道、外航船、クルーズ船の誘致など観光も重要。特に、世界的にも外航船、クルーズ船が増え、大型化しており、そういうものの受け入れ環境設備など、研究を始めていく必要がある。
- リニア開業に伴い、例えば、栄に758mのタワーを建てるなど目玉を作ることで、名古屋駅と栄を結びつけ、名古屋市内に興味を持たせることを考えていく必要がある。名古屋の都市力を官民一体で強化し、面白く住みやすい、仕事がある都市にし、東京を逆ストローしていくべきだと思う。
- 安心安全は非常に大事で、災害対策も重要なので、県や市の防災計画の見直しを進めていただきたい。高潮防波堤のかさ上げを進めるとともに、大型化するコンテナ船やバルク船への対応など、防災力と合わせた港湾整備をお考えいただきたい。

(一般社団法人中部経済連合会 三田敏雄会長)

- 人口減少については、どうやって食い止めるかという視点をしっかり入れていただきたい。
- 教育については、機会平等、結果は努力次第という、いい意味での競争社会を作っていけるよう、社会で強く生きることができる人材をしっかりと育成していただかなければならないと思う。
- グローバル人材は、ただ英語ができて外国に行ければいいわけではなく、外国人を評価する際のベンチマークとなる日本の歴史や文化をしっかりと身につけていることが必要で、大学の教育では間に合わないので、義務教育の中でやるべきであると思う。
- すり合わせ技術を強化していくとあるが、今グローバル産業で日本が負けているのは、すり合わせ技術に固執しているからというものが結構ある。すり合わせ技術というものはしっかり持っていなければならない一方、組み合わせ技術も、これから世界で展開していく汎用品では求められていくため、関連する産業も育てるような仕組みを作っていかなければならない。マザー機能とかイノベーション拠点性ですら、世界に出していく企業も出始めているため、それを引き留めるトータルなものの考え方が非常に重要である。
- 国内の地域経済連携を深めながら、キャパを大きくしていこうという発想はいい

が、そのためには、インフラ整備がはずせない。時間軸だけでなく、距離、料金を縮める方策も必要。移動コストが高いと地域連携がしにくくなる。道路を民間運営する中でも、料金を下げ、連携を深める方策をとれるかということが非常に重要である。

- ・ 産業については、中経連は5つのリーディング産業（「次世代自動車産業」、「航空宇宙産業」、「低炭素・資源リサイクル産業」、「長寿ヘルスケア産業」、「観光産業」）を提案しているので、参考にさせていただきたい。
- ・ リニア中央新幹線のゲートウェイにふさわしい圏域については、中部圏の中心としての愛知県、名古屋市としての機能をこれからも果たしていくため、名古屋駅の利便性を向上する必要がある、6月14日に河村市長に提言したが、グランドデザインをしっかりと描いていただきたい。
- ・ 災害については、発災後、どう被害を縮小し、早期に復興に入るかが大切だが、愛知県1県では難しいと思う。東海メガロポリスの太平洋側の3県や岐阜県、長野県との広域連携が非常に大切だが、具体的な活動方策は作られてないと思うので、早急に、中部圏の中で議論していただきたい。
- ・ 昇龍道は、名古屋・愛知から中部圏に行くものであり、当地域のルートの中心としての位置づけと魅力ある都市構造の形成が必要だと思う。

（愛知県経営者協会 嶋尾副会長）

- ・ 愛知県の強みはモノづくりだが、少子化と企業の海外移転の加速という、大きな二つの構造変化がその基盤を揺らしていると認識している。20年後もモノづくり王国であり続けることは大変難しいと感じている。
- ・ 特に、少子化時代にあたっては、全国から人材を引き付けることは困難で、地元の若者の育成ができないと人材供給そのものの支障をきたす恐れがある。モノづくりの人材をこの地元で幅広く育成するシステムを構築し、熟練技術の一大集積地を目指すべきである。
- ・ 愛知には、技能オリンピックの金メダリストが多数存在しており、多くが定年を迎える。育成者（コーチ役）が大事なので、そういう人たちをマイスターとして登録してはどうか。県や企業が出資する形でモノづくり人材育成大学校みたいな受け皿作りをしてほしい。モノづくりに特化したキッズニアのような施設、工業高校の設備の最新化、教員を企業から派遣するといった仕組みも非常に重要と思う。

（日本労働組合総連合会愛知県連合会 土肥和則会長）

- ・ グローバル経済が活性化することにより地域による経済活動に非常に影響が出ていると認識している。コストが非常に重視され、中小企業に対する影響力が非常に大きくなっている。

- ・ 愛知が企業や農業の拠点となるような政策をぜひ立案実行していただきたい。コスト競争の中では人材を失いかねないと思っており、高度な技術や高い能力を持つ人材を育てていくことによって、より付加価値の高い製品やサービスを提供できる地域にする必要があると思う。企業が人へ投資できるような施策を考えていただきたい。
- ・ 愛知県経営者協会との共同声明（「女性の活躍応援宣言」2013.6.14）にあるように、男女共同参画社会を実現することは大事であるので、推進する施策をぜひ作っていただきたい。また、障害者、さらには元気な高齢者も働ける環境を作ることも必要であり、これを進めている企業には、大企業、中小企業に関わりなく、後押しできるような施策をぜひお願いしたい。
- ・ モノづくりだけではなく、働き、住みやすい愛知というものを目指しながら、育児、介護、教育等、社会的インフラ整備を進めていく必要がある。そのような有形無形の愛知ブランドの確立を目指しながら、発信力を高めることをやっていただきたい。
- ・ 地方行政ができる範囲で、しっかり対応していただきたい。その中で、社会的セーフティネットの整備をしながら、農業や介護も含む新たな分野で雇用の創出ができるように、愛知県としての考え方を示していただきたい。
- ・ リニアについては、名古屋駅周辺の開発をしっかりしなければならないと思うが、併せて、リニアが開通することによって、愛知に行けばこういうことがあるんだと言えるように対応していくことが必要ではないか。交通インフラの整備もある程度必要ではないかと思う。
- ・ 愛知だけではなく、長野、岐阜、三重、静岡といったつながりのなかで、共存共栄のできる政策を今後できるかどうかとも必要である。後日出す重点要望書に具体的に書いてあるので、その内容に取り組んでいただいて、今後の愛知の姿をまとめていただければありがたい。

（愛知県 大村秀章知事）

- ・ 私からも申し上げたいが、名古屋駅の迷路のような状態の解消は、国家 100 年の大計だと思う。名古屋市中心にやっていただき、我々は後ろからスクラム組んで一緒にやっていくことをお願い申し上げたい。何らかの形で名古屋市に音頭をとってもらい、協議会みたいなものを作ればいいのかと思うのでご検討いただきたい。

（名古屋市 河村たかし市長）

- ・ 内容的には大賛成。

(愛知県 大村秀章知事)

- 県では防災対策を毎年9月1日の防災の日の前後に全庁的にやっており、今年は稲沢で防災訓練をやる予定。また、津波の避難訓練も今年は美浜町で行う。伊勢湾台風は9月26日で、名古屋市は通常、その日、黙とうをやっているのか。

(名古屋市 河村たかし市長)

- 平和公園で慰霊祭を行っているが、伊勢湾台風の被害は名古屋にとどまらないので、全県で正午に黙とうを行うことができればと思っている。

(愛知県 大村秀章知事)

- 一回、相談いただきたい。

(名古屋市 河村たかし市長)

- 首都圏のバックアップという点では、地盤もいいので臨時国会を名古屋で開催することを具体的に提案したい。また、海外に売り出していく際には、名古屋を「ナゴヤ」というカタカナで今後使いたい。「世界のナゴヤ」、「本物のナゴヤ」というように。
- 名古屋港に巨大な国際展示場を整備したい。現在、数万㎡規模で検討しているが、この際、最低10万㎡規模の巨大なものをと考えている。30万㎡規模ならアジアで一つになるので、後は、みなさんにやる気になっていただきたい。そこに、名古屋でいうマサチューセッツ工科大学みたいなものを作り、産業的なイノベーションはやっぱりナゴヤだろうと世界中で言われるようなシンボルをつくる。
- それから、減税が広がらない日本国の姿は最低。県が作った基金はひとつの減税の姿だが、税金をなるべく減らして、みんなでその使い道を選択していくという社会の姿が望ましい。ぜひ産業界におかれては、毎年34億円法人市民税の減税があるので、社会的なものに寄付していただきたい。

(愛知県 大村秀章知事)

- ありがとうございます。高橋会頭が言われたクルーズ船の話だが、先般の全国知事会のあと、懇親会で福岡県知事が、中国のクルーズ船がよく博多港に来て、何千人も降りて高価なものを買っていると。しかし、尖閣（問題）のあと、パタッと止まったと聞いている。

(名古屋商工会議所 高橋治朗会頭)

- クルーズ船で来る中国は、一人4万円くらい消費するので千人くれば4千万円落ちる計算だ。中国だけだと急に止まるが、世界の観光客が来るようになれば、もっと安定してくる。

- ・ 問題は、展示館を整備するにしてもクルーズ船が入港するにしても、名古屋港の作業場所がどんどん奪われていくことだ。新たに埋め立てて土地をつくる必要があるが、埋め立ては港湾計画改定やアセスもあり時間がかかる。調整をバランスとりながらやってもらいたい。

(一般社団法人中部経済連合会 三田敏雄会長)

- ・ 少子化に伴い、女性の活躍する場を企業で増やす際に保育が課題となる。企業内保育は限界があり、公共に頼らざるをえない。小学校を出るぐらいまでの養育をしっかりと充実すると、共働きしやすい地域ということで、名古屋、愛知県にもっと人が集まると思う。ぜひ、もっと力をいれてほしい。

(名古屋市 河村たかし市長)

- ・ 保育所は市内で 400 か所くらいあるが、仮に待機児童が 208 人いたとしても、定員を一人増やせばいなくなる。0~3 歳児は一人 1 坪と施設基準があるが、一方で学校の教室、校舎、運動場は余っている。
- ・ 待機児童については、役所の保育所の紹介の仕方も影響している。紹介して、断られると待機児童から外れる仕組みになっている。名古屋市ではどこでもいいから紹介するのではなく、基本的に自宅と職場の間でしか紹介していない。私の認識としては、名古屋市は、保育に予算をものすごく使っていると思う。

(日本労働組合総連合会愛知県連合会 土肥和則会長)

- ・ 県市の縦割り行政が気になる。将来的には少し考えていただくようなことが必要じゃないかと思う。

(一般社団法人中部経済連合会 三田敏雄会長)

- ・ 学童保育の問題も同じ。学校と学童保育がぶつかっている印象だ。一緒にやればいいと思う。

(愛知県 大村秀章知事)

- ・ 本日は貴重なご意見をいただき、感謝申し上げます。今日いただいたご意見を踏まえ、今後のビジョンづくりに生かしてまいります所存である。クルーズ船や名古屋駅の話など、具体的なものについては、いろいろご相談させていただく。